

ふたかみ NEWS プチトマト

あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願いいたします



はぴきのえん

おいしいシチューができました！

11月8日まち班の秋の遠足で、狭山市立市民ふれあいの里に行きました。晴天の下、野外で焚火を囲んでみんなでクリームシチューを作って食べました。その後かわいいリスやモルモットを観て、公園内をゆっくり散策しました。野菜を切る時の真剣な表情やシチューをパクパクと食べる姿やみんなの笑顔、班のなかま全員揃って普段できない体験をし、楽しい一日を過ごすことができました。（磯野）



たき火で
ポカポカ♪

■後援会入会及び更新の方々（敬称略）

【2023年11月】

宮本民子 宮本幸代

■ボランティア・・・垣内秀夫様 垣内享太様

■アルミ缶回収（11月分）・・・1,066kg

・・・・・・以上1口

ありがとうございます。

◆2023年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では新しくグループホーム2ヶ所をたちあげました

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894

2023 12月 2024 4月

ふたかみ NEWS
はぴきのえん
えんは
くらべ
くらべ

きょうされん 第47次
国会請願署名・募金運動
全国キャンペーン

障害者権利条約を地域のすみずみに
障害のある人びとを支える
制度づくりのための
署名・募金にご協力ください
わたしたちも応援しています

cafe ハピバー

1月の予定

定休日 毎週水曜／日曜

休み 6日（土）、20日（土）
※年末年始は1月4日まで休み
5日から営業いたします。

★Instagram★
cafe-hapibar.com

お問い合わせ先
072-958-3232



日帰り旅行

はびきの園では、各班日帰り旅行に行ってきました♪

☆コネクト班☆ モ〜ひとつ食べたいな

紅葉真っ盛りの中、和歌山県海南市黒沢牧場へ。まずはご厚意で貸し切りにしてくださったお洒落なカフェで紀州和牛ハンバーグやフィッシュバーガーを注文。お味はモ〜最高！牧場では搾りたて牛乳が特産品で美味しそうなソフトクリームが目を惹きます。他にもロールケーキ、バームクーヘンなどがあり好きなものを選び食べました。モ〜ひとつ食べたい！と売店に並ぶなかまの笑顔にうれしい気持ちでいっぱいになりました。（本間）



☆ゆったり班☆

淡路島に日帰り旅行に行ってきました！行きの車内では淡路島に関する〇×クイズをして楽しみました♪

「道の駅あわじ」で海鮮丼などの豪華な昼食を完食しました！「あわじグリーン館」では、たくさんのサボテンやクリスマスツリーの前で写真を撮り、出発までまろやかなソフトクリームを食べて淡路島を満喫しました。（乾）



☆アクト班・ソレイユ班☆ お肌ツルツルやで〜

11月2日三重県のやぶっちゃんの湯に、二班合同で行ってきました。昼食は伊賀牛すき焼き御膳で一人一人に鍋がつき目の前でお鍋をぐつぐつと煮立たせてくれます。美味しそうな香りにフライング気味のなかまに「まだよ〜」と職員が声をかけ、出来上がった鍋はお肉も柔らかくみんな「美味しい〜」と大満足♡食後は温泉へGO！！「肌がツルツルする〜」「露天風呂行こ〜」と今度は大興奮！！日帰り旅行楽しかったですね♡みんなのいろんな表情を見ることができ、楽しい一日になりました！！♡（鈴木）



☆製菓班☆ いい湯だな〜♪

待ちに待った日帰り旅行！箕面市の大江戸温泉物語と勝尾寺へ行ってきました！

大江戸温泉物語に到着するとすぐにランチバイキングを堪能しました♪好きなおかずをお皿いっぱい盛り付け、大満足に食べていました。温泉では、平日でお客様が少なかったこともありほぼ貸し切り状態でゆったりとした時間を過ごしました。勝尾寺では、たくさんのダルマを見てお参りすることができました。思い出に残る一日となりました♪（市場）



コロナ禍は？と案じつつ
迎えるゆく年くる年

やっぱり今年もこの話題からでしょう。昨年5月に新型コロナウィルスが感染症法上分類が2類からの類に引き下げられました。それを受けて経済活動はもちろん日常生活においてもかなりコロナ禍以前に戻っています。電車の車内でもマスク率は半分以上でしょう、消毒液もすでに飾りのようです。検査装置も映画館と病院の入り口くらいですね。2020年からの三年間大阪のコロナ禍の大混乱を忘れないうちにしっかりと大阪府と市には検証してもらいたいものです。今は関西万国博覧会とカジノを含む元（総合リゾート）計画に忙しくそのことは話題にもなっていません。我々障がい児・者と歩む法人としては周りの他法人や諸団体とともにこれからも声を上げ続けていかなければなりません。声を上げ続けなければと思うもの一つのことはいま世界中が注目しているであろうN年目になるう

イスラエルとハマス戦争状態の報道を見るにつけそういう状態になった時には女性、子供そして障がいを持つ人たちが犠牲者になってしまふこと、そのこと忘れてはならないことです。平和であればこそ我々が歩む福祉の道が開かれていくことが改めて強く感じられます。しかしながら国内では世界の状況や隣国の状況などに呼応するように軍備予算の増額や先島諸島へのミサイル配備、民間空港での自衛隊戦闘機の離発着訓練など今までにないような動きがあります。平和に向けての声をしっかりと上げて行きましょう。最後になりましたが今年も法人、それぞれの事業所の安心、安全を第一に、そして安定した運営に職員一同と共に取り組んでいきます。あらためまして、あけましておめでとうござい

理事長 八木昭二



立命館大学の田村和宏先生を講師に招き行った研修も、今期で三年目になりました。そして先日今年度の後半の研修がありました。今回は「共感する力・集団の力と安心づくり」をテーマに話が進んで行きました。初めに前回の課題の発表です。自分で決めたテーマを継続して行い、その成果を発表するものでした。例えば「他班の職員に仕事の相談をする」「朝礼でちょっといい話をする」「職員と雑談をする」などなど。どれもコミュニケーションをとることを必要とするテーマでした。どの職員もこの課題を行う事により職員の距離が縮まったという内容の発表でした。私たちの仕事は些細な情報共有も必要とされ、その為には職員間のコミュニケーションが特に大切になってくると改めて思いました。

出来る、批判が出来る。批判は人格を否定しない批判でならなくてはならない。信頼関係があれば人格を否定することにはならない。」とおっしゃっていました。そして「私たちはソーシャルワーカーですよ。相談をする人がソーシャルワーカーではない。個人、集団、社会へ働きかける仕事をソーシャルワーカーと言うんです」と。その人の生活をいかに豊かにするのか、それも私たちの仕事なのです。

：なんと重大な仕事なんですよ！改めて荷が重く感じますが、職員、仲間、コミュニケーションを大切に少しずつ豊かな生活を築いていけたらと思います。（大西）

ジャンプアップ研修を受けて